

令和6年5月20日

各位

会社名 桂川電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 渡邊 正禮  
(コード番号：6416 東証スタンダード)  
問合せ先  
役職・氏名 常務取締役 朝倉 敬一  
電話 03-3758-0181

令和6年3月期 連結業績予想値と実績値との差異、個別前期実績値と実績値との差異  
及び営業外収益(連結・個別)と特別損失(個別)の計上に関するお知らせ

記

令和6年3月期の連結業績予想値と実績値との差異、個別前期実績値と実績値との差異及び営業外収益と特別損失の計上に関しまして下記のとおりお知らせいたします。

1. 業績予想値(連結)・前期実績値(個別)との差異について

令和6年3月期 通期連結業績予想値と実績値との差異 (令和5年4月1日～令和6年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(単位:円)
前回発表予想(A)	6,000	10	60	40	26.11
実績値(B)	6,258	13	188	184	120.35
増減額(B-A)	258	3	128	144	-
増減率(%)	4.3	34.6	214.8	360.9	-
ご参考: 前期実績(令和5年3月期)	5,474	△751	△756	△659	△430.47

令和6年3月期 個別前期実績値と実績値との差異 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(単位:円)
前期実績値(令和5年3月期)(A)	2,711	△412	△281	△457	△298.46
実績値(B)	4,381	37	221	145	95.24
増減額(B-A)	1,669	449	502	603	-
増減率(%)	61.6	-	-	-	-

2. 差異の理由

(1) 連結

連結(当社グループ)におきましては、通期の連結売上高は前回修正予想の60億円を4.3%上回る62億58百万円となりました。

営業利益は国内外での企業間価格競争の激化による販売価格の下落もありましたが、売上原価率の改善等の効果も加わり、前予想の10百万円から13百万円の営業利益、経常利益は営業外収益に為替差益1億53百万円を計上したことから、前予想の60百万円から1億88百万円の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前予想の40百万円から1億84百万円の親会社株主に帰属する当期純利益となりました。

(2) 個別

個別におきましては、前期と比較し売上高は国内外での販売活動が活発となるなどで大幅な増収となり、営業利益は売上げの増収と売上原価率の改善等の効果も加わり大幅な増益となりました。経常利益は営業外収益に為替差益1億35百万円を計上したため2億21百万円の経常利益、当期純利益は特別損失に關係会社事業損失引当金繰入42百万円を計上しましたが、1億45百万円の当期純利益と大きな改善がみられました。

3. 営業外収益（為替差益）の発生

連結におきまして1億53百万円、個別におきまして1億35百万円、それぞれ為替差益を計上しております。

内容につきましては、令和6年3月末時点において、主に当社グループが保有する外貨建債権債務を同日の為替相場で評価替えしたことにより発生した評価差額であります。

4. 特別損失（関係会社事業損失引当金繰入）の発生

個別におきまして、関係会社事業損失引当金繰入42百万円を特別損失に計上いたしました。

内容につきましては、個別において当社連結子会社である台湾三桂股份有限公司に関しての債務超過が拡大したことに起因し、関係会社事業損失引当金繰入42百万円を計上いたしました。

5. 業績への影響

上記の営業外収益（為替差益）につきましては、本日開示の「令和6年3月期決算短信[日本基準]（連結）」に織り込み済みであります。

個別決算におきまして計上されたる特別損失（関係会社事業損失引当金繰入）につきましては、連結決算上相殺消去されますので連結財務諸表に与える影響はございません。

以 上